



THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF
Y'S MEN'S CLUBS

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

c/o YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN ☎920-0998 ☎(076)221-5398

<http://ys-saigawa.web.infoseek.co.jp/>

国際会長主題	「国境なき奉仕」 “Service Without Borders”
スローガン	「示そうワイズ！ 伸ばそうワイズ！」 “Let's Show - Let's Grow”
アジア会長主題	「国境なき奉仕」 “Service Without Borders”
スローガン	「ワイズメンの旗の下に」 “Let's join under the Y's Men's Flag”
西日本区理事主題	「確信を持って前進しよう」 “Let's move forward with conviction”
中部部長主題	「絆をつよめ、広げようワイズの輪」
金沢犀川クラブ会長主題	「輝け！ 北斗七星のごとく」 “Glitter like the Big Dipper”
会長：平口哲夫 副会長：三谷信三 書記：高木啓一 会計：北肇夫 直前会長：川村孝治	

今月の聖句：そこで、王は答える。『はっきり言うておく。わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれたことなのである。』

マタイによる福音書 25. 40

2008年3月強調月間

EF・JWF

ワイズを通して得られる大きな賜物に対し、感謝を込めてその一部をワイズにお返ししよう。
前田文夫ファンド事業主任(姫路グローバルクラブ)

<p>☆☆☆ 3月第一例会案内☆☆☆</p> <p>日時：3月13日(木) 19:00~21:00 場所：兼六城下町2階「芳春の間」 金沢市兼六町2-5 TEL 076-210-8111 会費：2,000円(会員不要)</p> <p>*** プログラム ***</p> <p>司会 : 作田君 開会・点鐘 : 平口会長 ワイズソング : 一同 今月の聖句 : 司会者 ハッピーバースデー : 平口会長 スピーカー&ゲスト紹介 : 平口会長 食前の感謝 : 三谷君</p> <p>——会 食——</p> <p>卓話 「卵黄油彩テンペラ画について」 : 改田肇山氏</p> <p>事業委員報告 : 各委員 ニコニコタイム : 北君 閉会・点鐘 : 平口会長</p>	<p>☆☆☆ 2月例会報告☆☆☆</p> <p>【第一例会】 日時：2月17~18日(日・月) 場所：白鷺湯 たわらや 加賀市山中温泉東町2-へー1番地 出席者：北君、高木君、平口君、三谷君、澤瀬君 澤田西日本区 EMC 事業主任、 松岡西日本区 2000 推進チーム委員長 澁谷西日本区 2000 推進チーム委員 後藤中部 EMC 事業主査 松岡君(四日市) 伊藤金沢クラブ会長 草野金沢クラブ直前会長</p> <p>【第二例会】 日時：2月28日(木) 19:00~21:00 場所：金沢 YMCA 出席者：川村君、北君、高木君、平口君、三谷君</p> <p>今月のハッピーバースデー 北君、川上メネット</p> <p>4月の当番 司会：三谷君、準備：川村君</p>
--	---

当クラブ	2月出席者	2月出席率	BFポイント	ニコニコタイム
正会員 7名	メン 6名	85.7%	前年度繰越 1,260g	2月分 16,000円
広義会員 1名	メネット 0名		2月分切手 0g	預金利息 477円
	コメ・マゴメット 0名	メイキャップ 0名	今年度累計	
	スピーカー 0名		切手 130g	
	ゲスト 7名		現金 0円	
合計 8名	12名	85.7%	合計 1,390g	累計 81,591円

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

2月新春特別例会

司会 高木 啓一

2月17～18日、山中温泉の白鷺湯たわらやで新春特別例会が開催されました。特に今回は、澤瀬君の入会式があり、EMC事業主任の澤田氏をはじめ多数のゲストをお迎えするだけに、いろいろ期するところがありました。しかし、間近になってご都合が悪くなった方がおられ、さらに前日の朝、川村メンのお父上が亡くなられたとの訃報が入り、また作田メンもご葬儀のお手伝いをしたいとのことで、結局、参加者は12名となりました。

犀川ワイズのメンバーは小雪の降る中を平口会長の運転する車に同乗し15時頃現地に到着、暫く休憩後、会場の設営や出席者の受け入れ準備を済ませ、16時より例会第一部としてメンバーだけによる議事を行い、次期役員を選任と委託、西日本区大会の申し込み状況の確認、中部評議会の参加確認、各委員の報告等を終えました。17時より第二部としてゲストを交えての例会を行いました。入会式のプログラム終了後、EMC事業主任



の澤田氏より当クラブへの温かい励ましの言葉とともに西日本区と中部の現状を熱く語っていただき、他のゲストの皆様からも身に余るお言葉を頂戴し、約1時間の例会を終えました。

その後18時30分より第三部として1階大広間にて夕食会を開催いたしました。三谷メンによる食前の感謝のあと、梅酒の乾杯で始まった宴席は、アルコールが入るにつれワイズ談義に花が咲きました。また、四日市クラブ所属の後藤健一さんのサム・テラーばりのサクソス生演奏を堪能し、さすがワイズには芸達者な方が大勢いらっしゃると感心させられました。その後はお決まりのカラオケタイムへと移行し21時過ぎ宴席を“お開き”とし、改めて我々の部屋にて二次会を開催、語り足りない人や呑み足りない人が集まり、それぞれの知人ワイズメンの近況などについて情報交換、Y'sやYMCAへの思いを2時過ぎまで語り合いました。私はその後、深夜の露天風呂を一人貸しきり状態で浸かり3時頃就寝しました。

朝8時30分より昨夜の宴席と同じ大広間で朝食を済ませ、県外から入らした方は列車時間の関係で9時45分の送迎バスで加賀温泉駅へと出発され、我々金沢組は10分遅れで小雪舞う山中温泉街を後に無事11時頃に帰宅しました。

なお、2月28日開催の第二例会を終えて片町でストレス解消中、今度は作田君のご尊母の訃報が入りました。末尾ながらお二人のご冥福を改めてお祈り申し上げます。

3月第一例会卓話

「卵黄油彩テンペラ画について」

改田 肇山

【要旨】2007年4月から北國新聞文化センター白山スタジオ3Fで卵黄ハーブ油彩絵画教室を開いています。独自の考えで完成した絵の具は、嫌な臭いがなく、色彩も明るく、透明感もあります。この絵の具を使った絵画はどこにでも飾れますので、病室に飾るなどして癒しの役に立てばと願っています。

【プロフィール】本名は改田良一。1946年8月珠洲市飯田生まれ。17歳のとき飛騨の神岡キリスト教会で受洗、現在は金沢西聖書教会に所属。金沢医科大学卒。病のため医師の道を諦め、画業を志す。1993年以来18回、個展を開催。2007年には「救いの鐘を鳴らそう」シリーズとして1月プラザ樹で作品展、1～3月北陸スバルで大作展、11月プラザ樹で作品展(美しき犀川～油彩テンペラ画の魅力～)を開催。

新入会員紹介

三谷 信三

このたび入会された澤瀬諭さんをご紹介します。澤瀬さんは〔医療法人社団〕越野病院にお勤めで、以前、金沢犀川クラブの会員でしたが、お仕事が忙しくなったためにいったん退部なさいました。最近余裕が出来てきたということで、改めて入会していただくことになりました。メネットは澤瀬紀子さんです。今後のご活躍を期待しております。

次期役員・委員について

北 肇夫

2月新春特別例会の第一部ならびにその後の相談の結果、次期(2008年7月～2009年6月)の役員・委員が下記のように決まりました。

会長：平口、副会長：三谷、書記：北、会計：高木、直前会長：川村、Yサ・ユース委員：北(長)、交流委員：川村(長)、地域奉仕：川村(長)・作田、ファンド：澤瀬(長)、EMC：三谷(長)、広報：川上(長)、ブリテン：高木(長)・平口、ホームページ・Eメール：平口(長)・北。

なお、中部の次期部長から依頼のあった広報主査については平口会長が引き受けることになりました。

金沢YMCA主催“たけのこキャンプ”

4月29日(火、祝日)に開催予定の“たけのこキャンプ”は、一昨年度まで金沢犀川クラブ主催の特別例会として行なってきましたが、昨年度から金沢YMCA主催、金沢クラブ・金沢犀川クラブ共催の行事になりました。今年度どのように実施するか、まだ詳細は決まっていますが、昨年度の反省をふまえ、名実共に主催・共催のキャンプとなるように諸提案をしております。(平口)